

東京都東村山市、と言えば皆さんは真っ先に何を思い出すでしょうか？ 私の世代ですと、「♪東村山～、庭先きゃ多摩湖～」というコミックソングが思い浮かぶのではないのでしょうか。この「東村山音頭」を歌った人気コメディアン志村けんさんは今年3月に亡くなりましたが、東村山駅ではこの大ヒット曲を電車の発車メロディーにしたそうです。

皆さんにとっては東村山は志村けんさんかも知れませんが、私や家内にとっては東村山は私たちが卒業した神学校「東京聖書学院」がある場所。周りは畑に囲まれ、のんびりした田舎に立つ神学校で、祈りとみことばと学びの3年間を過ごしました。

東京聖書学院から歩いて30分ほど行くと、「東村山音頭」にも出てくる多摩湖があります。私は聖書学院在学中、朝早く起き、よくそこに祈りに行ったものです。こうして神様と交わり、みことばに聴くという経験が、今でも私を生かしていると改めて感じることです。

「あなたがたのうちに苦しんでいる人がいますか。その人は祈りなさい。喜んでいる人がいますか。その人は賛美しなさい。」ヤコブの手紙5章13節

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



#### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

#### 《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

#### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

# 2020年8月30日



礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org  
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630  
Facebook: オレンジ郡キリスト教会  
ホームページ: www.occc.org



#### 【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

#### ☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-

